

バリアフリーについて調べよう

水戸市立五軒小学校

1 本事業への思い（ねらい）

水戸まごころタイムにおける問題解決型学習「バリアフリーについて調べよう」の学習として、誰もが暮らしやすい環境をつくるために、どのような工夫や努力がされているのか、実際に働く人からお話を聞いたり、実際に見たりしながら理解を深めることをねらいとした。そこで、この事業に取り組むことで、自ら課題を立て、事業所を選んで学習を行う問題解決型学習が、より子供達が主体となって展開できると考えたため。

2 活動の実際

(1) 教育課程

水戸まごころタイム

(2) 実施時期

2月19日（水）

(3) 対象

4学年（2クラス）38人

(4) 活動

【日程】9：00～ 事前指導

9：30頃 グループごとに学校発

10：00～11：00 各事業所での体験活動

11：30頃 グループごとに学校着

【行動計画】

グループ	人数	体験場所・質問事項
1	男子3 女子5 計8	NHK 水戸放送局 ・目や耳が不自由な人のためにどのような放送をしているか（手話、字幕放送など） ・皆が見やすい、聞きやすい放送のために工夫していること
2	男子3 女子4 計9	茨城トヨタ自動車株式会社（泉町） ・自動車にはどのようなバリアフリーの工夫があるか ・車椅子の人が乗れる自動車があれば見てみたい ・接客や店内でバリアフリーの工夫はあるか
3	男子4 女子4 計8	JR 東日本水戸駅 ・車椅子の人が利用するときにはどのような対応をするのか ・電車の中、改札口、切符を買うところ、ホームなどには、どのようなバリアフリーの工夫があるか
4	男子4 女子3 計7	水戸市民会館 ・市役所の中にはどんなバリアフリーの工夫があるか ・目や耳、体が不自由な人が利用するときには、どのような対応をしているか

5	男子 3 女子 5 計 8	水戸中央郵便局 ・目や耳が不自由な人、車椅子の人、外国の人にはどのような対応をしているか ・郵便局の中はどのようなバリアフリーの工夫があるか ・ポストや封筒にはバリアフリーの工夫がある
---	---------------------	---

(5) 体験先の様子

NHK 水戸放送局 	○体験 放送している場所の見学 手話、字幕、解説放送についての説明を聞いた。 ○感想 ・話し方の工夫や、放送時に気を付けていることがよく分かった。 ・いつもテレビで見ている場所を実際に見て、テレビを見ている人が見やすくなるための工夫を知ることができて良かった。
茨城トヨタ自動車株式会社（泉町） 	○体験 福祉車両の見学、体験 ○感想 ・実際に福祉車両に乗る体験ができて良かった。 ・福祉車両の機能やバリアフリーについて実際に見て、知ることができた。
JR 東日本水戸駅 	○体験 電車内、ホーム、切符売り場等のバリアフリー設備の見学 ○感想 ・自分が知りたかった駅のバリアフリーについて詳しく教えてくれたので、よく分かった。 ・水戸駅は誰もが利用しやすい工夫がしてあってすごいと思った。

水戸市民会館 	○体験 施設内のバリアフリー設備の見学 バックヤードの見学 ○感想 ・水戸市民会館には様々な人に対するバリアフリーの工夫がたくさんあるんだと思った。 ・なかなか見られないバックヤードも見せてもらえて良かった。
水戸中央郵便局 	○体験 ・局内のバリアフリー設備の見学 ・郵便物を仕分ける作業の見学 ○感想 ・郵便局でも目が不自由な人や車いすの人など様々な人のために、いろいろな工夫がされているのだと思った。 ・郵便局でのバリアフリーの取り組みについて初めて知ることがたくさんあった。

(6) 振り返りの時間について

今後、体験活動を通して、各事業所でのバリアフリーの取り組みについて分かったこと、考えたことなどをスライドにまとめ、発表をする。発表後、「誰もが暮らしやすい環境をつくるために大切なことは何か」について考えさせ、「バリアフリーについて調べよう」の学習を振り返る。

3 成果と課題

- ・引率のボランティアや事業所の方々など、学校外で教師以外の大人と関わることができ、挨拶の仕方や見学する際のマナーなどを児童が学ぶことのできるいい機会となった。
- ・見学したい事業所を決めて、そこまでの行き方を調べたり、調べたいことをグループで話し合ったりするなど、児童が学習に目的をもって主体的に活動する姿が多く見られた。